

荒川化学「サステナビリティレポート2023」のアンケート結果

「サステナビリティレポート2023」に添付しましたアンケートに対し、25名(グループ従業員を除く)の方々から回答をいただきました。ご協力いただいたの方々に対して厚くお礼を申し上げますとともに、その内容をご紹介しますことができます。

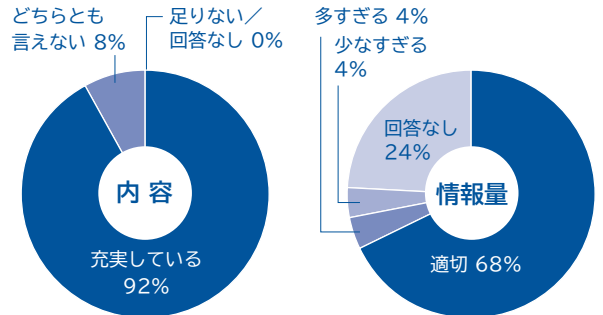
当社グループのサーキュラーエコノミーに関する紹介について感想

- 二つの事例を取り上げて解説記事が掲載されており、大変分かりやすくなっています。
- ロジンのサーキュラーエコノミーへの貢献が分かりました。
- 紙からプラスチックへまた紙へ、ストローも紙になってきました。大量生産、大量消費より長く使うことが必要なのではないのでしょうか？
- 古紙リサイクル普及に向けての東南アジアへの展開について、とても良い取り組みをされていると感じました。
- 自社の製品を上手くサーキュラーエコノミーに沿った形にしている素晴らしいと感じました。
- サーキュラーエコノミーの取り組みは、非常に良いことだと考えます。
- 松脂が天然素材であるため医療用粘着剤とした場合、肌荒れが少ないと言われています。その他のお酒に入れるなど身体にやさしいなどのデータを示しアピールしてはどうでしょう。

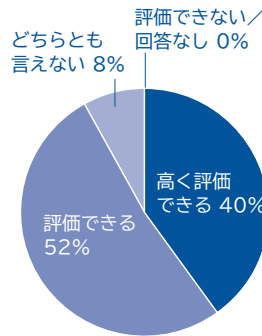
レポート全体について、ご意見、ご感想

- 「従業員との関わり」について、じっくり読ませていただきました。
- 誌面の工夫が毎年見られ、高く評価できます。貴社の目指す方向性がこのレポートの中で適切に主張できていると思います。
- ライフサイエンスに対する進出分野等の準備状況、進捗状況を知りたいと思っています。
- 事業所ごとの事業内容、構成比がみてみたい(円グラフ)。
- 製品の具体的な紹介が欲しいです。
- ボリュームのある内容を、とても分かりやすくとめられていると思います。弊社内に回覧し、御社の取り組み内容について周知して行きます。
- レポート全体を通して、環境や社会貢献への取り組みが分かりました。特にサイト別活動の項目では各サイトでの具体的な取り組みが分かって良いと思いました。
- 非常に充実しています。
- 貴社の社風が感じられるもので好感が持てました。
- 地域、従業員およびお客様との関わり方についても明確な方向性をもって取り組まれていると思いました。
- トップメッセージの「創業以来続くサステナビリティへの取り組み」に対する宇根社長の強い覚悟が感じられる。正宗エリザベス社外取締役のメッセージにあるように、全社員が行動のPDCAにおいて、まず「日本人であると同時に地球人」であることを意識をする習慣を職場につくってほしいですね。
- 全体的に読みやすかったです。
- KIZUNA推進室のD&I推進担当者のご活躍により、荒川グループ各社でD&Iが広く浸透しています。その活躍ぶりを積極的に宣伝し、荒川化学の知名度を高めることが望ましいです。

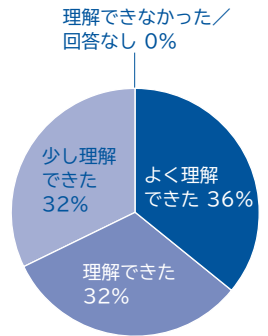
■ サステナビリティレポート全般について



■ 荒川化学グループのESG (環境・社会・ガバナンス) への取り組みについて



■ サーキュラーエコノミーに関する当社の方針や取り組みについて



■ 参考になった、興味を持たれた項目について (複数回答)

